きょなん

町報　第420号

発行：鋸　南　町
編集：合併調整室
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111㈹
毎月１回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

7
2003



勝山小



保田小



佐久間小

「夏を待ちきれない！」・3小学校でプール開き

子どもたちが楽しみにしていた水泳授業。このプール開きが、6月6日に勝山小、10日に佐久間小、18日に保田小で行われました。プール開きの様子はさまざまで、勝山小では1・2年生全員、佐久間小では全学年、保田小では小さな1年生を6年生が面倒をみてあげるなど、各学校の特色を生かした形で行われました。

各学校とも1年ぶりの水泳授業に子どもたちも興奮を隠せない様子で、まだ冷たい水の中で元気にはしゃいでいました。

きょなんフォトニュース



町報きょなん
2003年7月号

●フォトニュース
声のバトンタッチ
家庭教育通信　すくすく
健康通信
歴史資料館
わんぱく登場
生涯学習
B&Gニュース
桜だより
あの子もこの子もきょなんの子

善行表彰・10組18名

鋸南町民会議（笹生卓義会長）主催の町青少年健全育成推進大会が5月31日中央公民館で開催され、その席上、14年度に善行のあった10組18名の表彰がおこなわれました。

また、NPO法人全国生涯学習まちづくり協会理事長であり、聖徳大学人文学部児童学科教授の福留強氏による「地域に輝く子どもたち」の講演が行われました。福留氏は全国各地の市町村で生涯学習によるまちづくりの指導をしている中から、子どもたちが主役のまちづくりを展開し、地域に輝く子どもたちにしていこうとの考え方に参加者の多くが感銘を受けました。

表彰された児童・生徒と善行内容は次のとおりです。

（敬称略・学年は当時のもの）

☆村井　貴明（保田小4年）

登下校で毎日、明るい声であいさつ。周りの人の心をさわやかにしている。

☆生貝菜美香（勝山小6年）

☆苅草　友夕（保田小6年）

☆村井　義孝（保田小6年）

☆大村　未来（鋸南中2年）

☆苅草　仁弓（鋸南中2年）

学童保育所「くじらクラブ」のボランティアを積極的、継続的に行っている。

☆小滝　凌（勝山小6年）

昨年12月近所のお年寄りの助けを求める声を聞いて、適確な対処により人命を救助。

☆蛭田　恭代（勝山小6年）

6月から夏休みにかけて近所のお年寄りにいつまでも元気でいてほしいと手作りの小物や折鶴を贈っている。

☆浦部　愛（勝山小6年）

☆中山　姫帆（勝山小6年）

夏休みの間、ボランティアスクールでお年寄りに配る誕生日カードを作ったり「すこやか」でお年寄りとゲームや歌で交流を深めた。

☆田中　里穂（勝山小6年）

☆須田和世子（勝山小6年）

☆黒澤かおり（勝山小6年）

☆三瓶　美鶴（勝山小6年）

マイプラン（夏休みの宿題）で、マスコットなどを作り近所の人たちにプレゼント。独居老人宅にお菓子を作って持っていったり「すこやか」でお手伝いをした。

☆醍醐　脩平（勝山小6年）

知り合いの家で、お年寄りが洗濯物を取り込んでいて大変そうだったので一緒に取り込んであげ、夕食の買い物も代わりに行ってあげた。

☆黒川　明博（勝山小6年）

勝山海岸で、釣り糸にからまって苦しんでいるカモメを発見、糸をはずして逃がしてあげた。

☆三瓶　拓也（佐久間小6年）

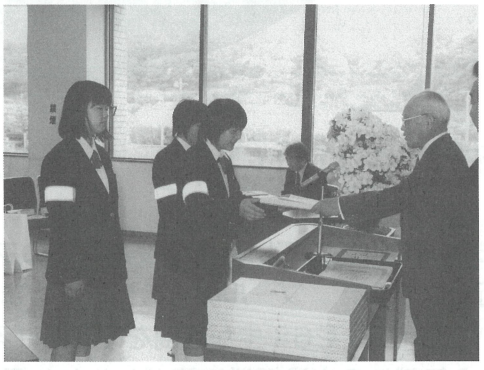
転校生に対し、不安を少しでも和らげようと登校時に迎えにいったり、遊び相手になったり優しい心遣いをした。

☆伊藤　光（佐久間小6年）

いつでもどこでも誰に対しても、大きな声で元気に挨拶、周りを明るく元気にしている。

★町民会議

町民会議は町内の各団体それぞれが、地域の将来を担う青少年の健全育成に関心を持ち、情報を交換しながら、時には直接的に青少年に指導・助言をおこない、この育成活動に住民すべてが参加する地域ぐるみの運動となるように活動しています。



表彰式の模様

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

井関　明夫さん（本　郷　上）　20万円　桜苗木代
福原　好男さん（大帷子上）　10万円　桜苗木代
金木　五郎さん（千　葉　市）　2万円　桜苗木代

次の方から社会福祉協議会へ善意のご寄付がありました。

川名　次郎さん（小　保　田）　11,554円

☆ルールを守って楽しい花火

保田小チームが優勝
――地域のつどい安房地区大会――

安房地区青少年相談員連絡協議会主催の少年の日・地域のつどい安房地区大会（ドッチボール大会）が6月22日、館山運動公園体育館で開催され、町内の学校対抗戦で優勝した保田小学校の児童29名が鋸南町代表として2チームで出場しました。結果はBブロックに出場したAチームが見事に2年連続の優勝を飾りました。

大会は安房郡の11市町村の代表15チームが出場し、3ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。鋸南チームはBブロックで館山市Aチーム・Bチームと対戦。全勝で決勝リーグへ進出しました。決勝リーグでは富浦町・三芳村と対戦し、激戦の末3チームが1勝1敗、得失点差も同じとまったくの互角となり、3チームが優勝という珍しい決着となりました。



見事に優勝した保田小チーム

なんだか楽しかったよ！体験学習

勝山幼・小学校で全校児童による田植え体験が6月19日におこなわれました。この活動は、昔ながらの米作りの過程を体験することにより、先人の工夫や知恵に目を向け、農作業の大変さや、仕事をやりとおす達成感・満足感、また協力することの大切さを学ぼうと、今年から始まりました。田植えの前には「田植えを始める会」として、苗づくりや田んぼの管理をしてくれる田んぼの先生（福原敬一さん）から手による田植えの仕方を教わって、いざ田んぼの中へ。田んぼに入るのは初めて、という子も多く、あちらこちらから歓声が聞こえました。1反歩の広さの田んぼの中を横1列になり、いくつかの班に分かれてちょっと緊張しながらも、手足をドロだらけにしてもち米の苗を植えていきました。幼稚園の園児も田んぼに入り、かわいらしい手つきで一生懸命お手伝いしていました。今後は5・6年生を中心に、稲の生育の観察や管理をして、11月下旬に予定されている収穫祭では餅つきをして、つきたてのお餅を楽しみます。



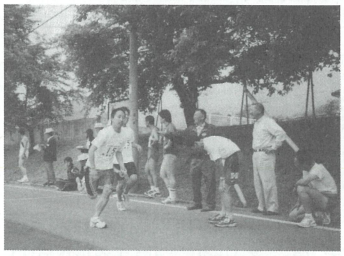
ちょっと緊張！

第44回ほたる駅伝大会・41位

第44回ほたる駅伝大会が6月7日（土）、友好都市長野県辰野町で開催されました。スポーツ活動を通じて、一層の交流を深めるため、鋸南町からは鋸南体協（青木通房会長）陸上部が14年連続の出場をしました。当日は、曇り空でしたが、選手達は山里のさわやかな空気のなかを疾走しました。結果は、2時間42分03秒で50チーム中41位でした。

参加選手は、下記のとおりです。

1区　矢生　　全（市井原）
2区　岩﨑　大輔（吉　浜）
3区　醍醐　佳佑（田　町）
4区　八房　善博（奥　山）
5区　渡辺　祐太（竜　島）
6区　富永謙太郎（田　町）
補欠　三瓶　宏之（上佐久間）



第4区八房選手から
第5区渡辺選手へ

公共の場をきれいに・クリーン活動

佐久間小学校では、「総合的な学習の時間」の授業の一環として毎年クリーン活動をおこなっています。一昨年までは、学校や自宅周辺を活動の場としていましたが、昨年から、佐久間ダム周辺でクリーン活動を行っています。今年はデイキャンプ場を中心に活動をおこない、多くの人が訪れる佐久間ダム周辺、公共の場所をきれいにすることにより、奉仕の心と物を大切にすることを汗を流して勉強しました。清掃後は自然の中でお弁当を楽しみ、クリーン活動を終了しました。



きれいになりました

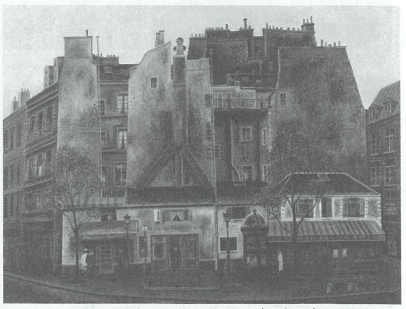
企画展「魂を絵筆に、旅・人生・こころを描く　水村喜一郎の世界」

水村喜一郎氏は、少年時代高圧電線に触れ両腕を失いながらも、口に絵筆を持ち、油絵を習い、日本各地はもとより、海外へも訪れ、詩情あふれる画風で、その風景を描いています。現在は、各地で個展を開催、今なお第一線で活躍する画家です。

力強さの中に、どこか哀愁をおびた叙情的な画風は、見る者を引きつける不思議な魅力があります。彼の作品のファンは、著名人にも多く、中でも皇后陛下美智子様は、自ら彼の絵を求め、皇室に飾られているほどです。

今回、水村氏の風景画、竹紙絵、デッサンなど120点余りを通して、彼独特の絵画の世界を紹介します。

期　　間　7月9日（水）～10月5日（日）
問い合わせ先　菱川師宣記念館　☎55―4061



サンミッシェル（パリ）

・燃えやすいものがない安全な場所を選ぶこと。
・建物や枯れ草などからはなれていること。

白キス沖釣り大会

町の観光振興とPRを目的とした、観光協会（真田和市会長）主催の第17回きょなん町白キス沖釣り大会が6月22日、梅雨晴れの絶好のコンディションのなか開催されました。大会には、県内外から腕自慢の太公望382名が参加。一般、レディー、ジュニアの3部門に分かれ、29隻の釣り船に分乗し、午前7時から午後1時まで船釣りを楽しみ、白キス5匹の総重量により腕前を競いました。

各部門の優勝は、一般の部・岩橋伸夫さん（東京都）、レディーの部・田中愛子さん（神奈川県）、ジュニアの部・松本健さん（埼玉県）でした。各部門とも上位3位までの釣果は、昨年を上回る好成績でした。



喜びの入賞のみなさん

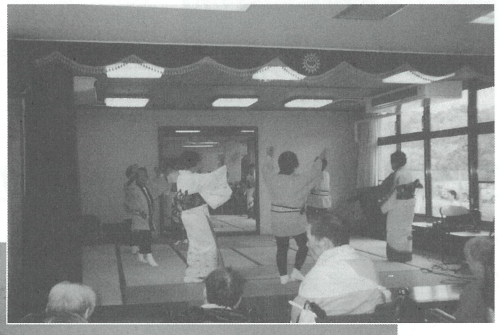
ボランティア日記

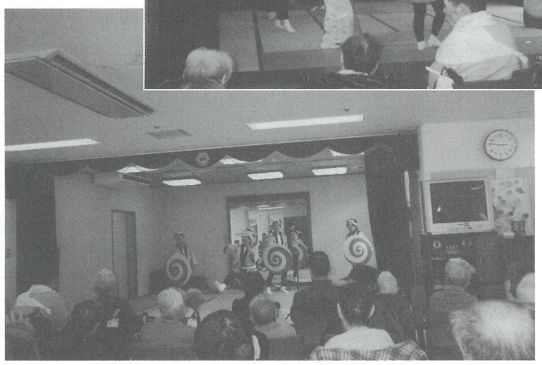
～なの花会～

なの花会は舞踊、民謡の披露による施設訪問を行っている9名のグループです。

昭和63年10月に発足したベテランのボランティアの集まりで、現在も頑張っています。

主な活動は、鴨川市めぐみの里、館山老人ホーム、勝山学園の納涼祭等で踊りや民謡を披露して活躍しています。結成15年になり、会員自身の年齢が高くなり大変ですが、訪れた施設で「また来てください、待っているよ」と言う皆さんの言葉に励まされ、再会を約束して続けています。





国会議員団が保田漁港を視察

「魅力ある漁村作りによる都市と漁村の交流を促進し、もって漁村の活性化と国民のゆとりの創造に寄与する」を目的とし趣旨に賛同する国会議員有志で構成されている「漁港整備促進議員連盟都市漁村交流推進部会（会長：森英介衆議院議員）」の漁港視察が6月16日に行われ、千葉県内では、木更津市金田漁港・勝浦市勝浦漁港と保田漁港の視察が行われました。視察に訪れた国会議員は、地元選出の中村正三郎議員、森英介議員らをはじめ総勢10人で、視察後の意見交換会では保田漁港での都市漁村交流への取り組みとして、プレジャーボートの受入や食堂事業「ばんや」の運営について報告され、各議員からは活発な意見、質問がなされました。


説明に耳を傾ける各議員


保田漁港の現状について説明する白石町長

助役に横瀬幸雄氏、収入役に川名吾一氏を選任

6月10日に開催された、平成15年第4回鋸南町定例議会で、任期満了（6月30日）を迎える助役・収入役の選任について審議が行われ、助役には横瀬幸雄氏（57歳・2期目）が、収入役には川名吾一氏（55歳・2期目）が全会一致の同意を得て選任されました。


助役・横瀬幸雄氏


収入役・川名吾一氏

・花火はぜったいにポケットに入れないこと。
・花火をほぐしてはダメ!

つなげよう声のネットワーク

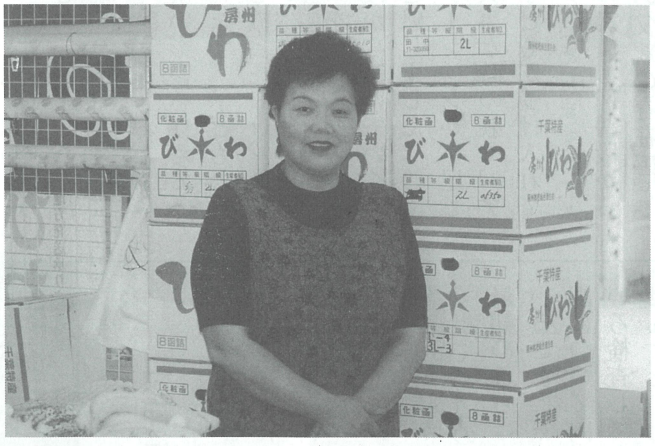
声のバトンタッチ（17）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。
お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①私は、保田駅前通りで、青果店を営んでいます。その私が仲間5人で、保田駅の飾り付けを始めたのは、バブルが弾けた頃でした。初めての事なので、飾り窓のせまい中で作業する人はもちろんの事、その周りで“上げて、下げて”と指示？する方も大変でした。しかし出来上がった時の充実感や、“いつも見てるよー”の一言で、5人全員たちまち奮起し、“止めたい”と思った事は一度もありませんでした。そして8年が過ぎ、今では商工女性部の部活動として仲間も増え、年に10数回模様替えをしています。

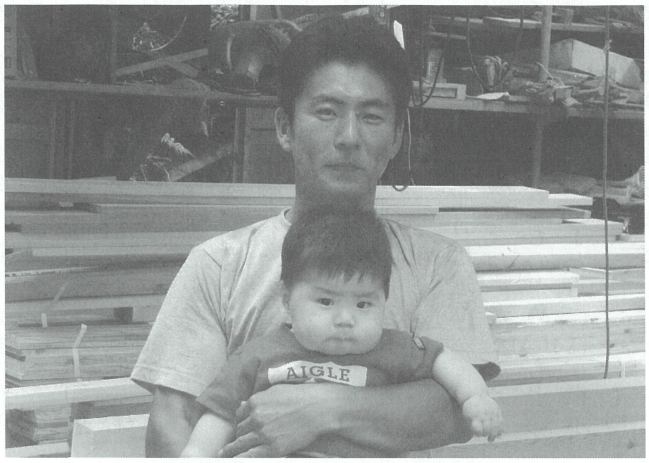
②最近、保田小の子どもたちと、本を通して触れあう機会が出来ました。1、2、3年生対象の“本の読み聞かせ”の時間です。“これ、読んで！”という声に緊張しますが、とても楽しいひと時です。

③世の中が、殺伐としている今だからこそ、“おはよう、こんにちは、さようなら”原点に戻って、挨拶運動はいかがでしょうか。



小早川容子さん（中道台区・自営業）

次回は大山貴美子さん（竜島区）へバトンタッチされます。



金髙孝雄さん（両向区・建築業）

①鋸南町に7年前に戻り、父親が経営している工務店を一緒に営み、日本の伝統工法である在来軸組工法の新築、増築、リフォーム等ちょっとした事から何でもやっています。

最近では、生活スタイルの変化や、多種多様な建築工法や材料が出ており、切磋琢磨の日々を過ごしています。また、消防団や青年会、商工会青年部に入り、地域活動等にも参加させていただき、いろいろと勉強の毎日です。

②昨年長男が誕生し早や８ケ月、表情も豊かになり、動きも活発になってきて、日々の成長が楽しみです。

③地域活動等を通じて思うのですが、若者が年々減少傾向にあり、どんどん高齢化が進んでいます。若い人が地元に残り生活したくなるような環境を作り、誰もが住みよく魅力のある町づくりに頑張っていただきたいと思います。

次回は三瓶洋さん（田町区）へバトンタッチされます。

文芸

ヘルパーさんが今日も血圧計り居り
　深呼吸してよしと安堵す
　　川名富枝

塗り畦に夕べ生れし歌を書き
　また明日を来む棚田をくだる
　　渡辺博子

ジャンパーに坊主刈りなる若き僧
　三日で巡るこれも修業と
　　山根喜代

いく年ぶり君よ聞きませ絶ゆるなき
　市部瀬山の蝉のもろ声
　　森　ユキ

一日を氷雨に暮れて妻が焼く
　タンポポ色の厚きオムレツ
　　三富　彰

競ふごとき蛙の鳴き声聞く夕べ
　庭に立つなり田植ゑを終へて
　　中山弘子

堂奥に伏し目に在す如来さま
　亡き父に似ると子はながく立つ
　　中村玲子

膝痛とつき合ひながら暮らす日日
　いつまで出来る野菜作りか
　　中村ひろ子

・注意書は必ず読んでからネ!
・火が消えても筒をのぞかないこと。

家庭教育通信 すくすく NO.25

「父親の子育て参加」
～役割の重要性と責任～

今回は、今年度第一回父親学級についてご紹介いたします。母親から見た父親の子育て参加や、子どもへの影響力についてお話をお聞きしました。

◇先生のお話から

「子どもが小さかった頃父親がしていたこと。」

○「おはよう。」「ありがとう。」などの生活上の挨拶を父親から子どもに声をかけていた。

○仕事から帰って子ども全員をお風呂に入れてくれた。親子の触れ合いの場になっていた。

男の子五人兄弟なので、バリカンで坊主頭に散髪するのは、父親の仕事。

○海や山に連れて行き自然体験遊びを子どもとよくしていた。

○上の子（年齢が）が下の子をいじめたときは、いつもより力を入れて叱っていた。（弱いものいじめに対しての注意）

「父親の出番」

兄弟でやってはいけないことをしてしまったことがあり、その時の父親の対応は、子どもに長い時間のお説教はしなかった。しかし、迷惑をかけた方々に、一軒一軒謝りに行った。父親自身も父親としての責任から子どもと一緒に謝った。その姿を子どもは見ていた。

◇父親学級参加者の考えや現状と、アドバイス。

○子どもが何でもやりたがる。気に入らないと怒る。自分自身はのんびり、伸び伸びと子育てをしたいと思っているが、現実は怒ってばかりなので反省している。細かいことはあまり怒らないようにしている。

【三歳頃は反抗期、また、知恵もついてきていろいろ興味をもつ時期。親の関心や、気をひきたいための行動もあるのでは。】

○自分の父親のことを考えてみると、父親としての威厳があったように思うが、自分自身は子どもと同等の立場になっているような気がする。関わり過ぎも気になる。

【威厳と威張りは違うので、子どもの立場になって考えたアドバイスは子どものためにもよいと思います。子どもには、指示ばかりではなく、待つこともゆとりも大切です。】

◇まとめ

お話の中で、「主人は山のような人」と話されていました。母親の持つ父親への感謝の気持ちがそのまま子どもにも伝わり、子どもにもよい影響を与えているのだと思います。子どもと行動を共にする機会を設け、いざというときに、躾や、子どものアドバイスを行うことができる関係を普段から築いていくことが大切だと感じました。普段のコミュニケーションが不足していると、大事な時の躾や、アドバイスも子どもが受け入れてくれないこともあります。「父親の出番」の為にも、普段から家庭の中での父親の存在感と、子どもとのより良い関係を築いていきましょう。

父親学級について

今年度の父親学級では、体験活動を中心に、子どもとの触れ合いを大切に活動をしていきます。ぜひ、ご参加ください。

◇お問い合せは

教育委員会生涯学習係
☎55―2120



（教育委員会　生涯学習係）

健康通信

「神経症」

神経症は心の問題があるために、神経系には変性などの異常が見られないのに、神経が病気になっているかのような症状が出る状態です。つまり心の葛藤が身体の症状として出てくるのです。しかし、最初のうちは自分でも悩んでいることに気づかず、体の不調について内科に受診しいろいろ検査しても「異常ありません」といわれることもあるようです。

よく見られる症状には不安の他に動悸・息切れ感・めまい・ふるえ・しびれ・ほてり・発汗などの自律神経系症状で、「自律神経失調症」といわれたり女性では「更年期障害」ではないかと思われたりします。また飲み込みにくさ・歩行困難・声が出ないなどの運動・知覚神経系の症状を呈するものもあります。これはヒステリーとか転換性障害と呼ばれます。

神経症は主な症状で次のように分類できます。

①恐怖症…特定のものや状況に過剰な不安を感じ、それを避けようとするために日常生活に支障をきたすもの。

②強迫性障害…特定の強いこだわりがありそれをしないと気が済まないもの。

③全般性不安障害…日常の様々なことで不安になったりイライラしたりするもの。

④転換性障害…飲み込みにくさや歩行困難などの運動・知覚神経系の症状が出るもの。

⑤解離性障害…ストレスが加わると一種のトランス状態になることを繰り返すもの。

⑥摂食障害…拒食や過食。

⑦パーソナリティー障害…自分が自分であること自体が不安で生きづらいもの。

症状はいろいろありますが、共通するのはその背景に大切な誰かとの対人関係の問題など心の葛藤を抱えていることです。したがって薬を飲むだけでなく専門的な精神療法を行い患者さん自身の心の修正を行うことをお勧めします。そうすることによって、時間はかかりますが、根本的な改善が期待されます

（保健福祉課　保健係）

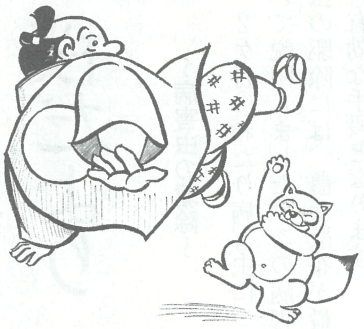
・たくさんの花火に一度に火をつけるのは危険です。
・水の入ったバケツを用意する。

歴史資料館

鋸南町のむかし話

●連載133

権兵衛さんと狸



むかし、下佐久間村に権兵衛さんというたいそう力持ちがいました。村の相撲大会では、何回も優勝するという相撲好きです。

ある日、岩井袋村の親戚の仕事の手伝いに出かけました。夕方、仕事も終わり、お酒をごちそうになって、おみやげの魚をもらって帰ろうとしました。その頃、下佐久間村と岩井袋村は、山をへだてていましたから、親戚の人は、「そろそろ暗くなってきたが山越えする時、気をつけなされ。この頃、いたづら狸が悪さをするらしいで。」

「なあに、出てきたら、捕まえて、狸汁にでもして喰うさ」と、権兵衛さんは、平気な顔で村を出ました。

薄暗い山道を、権兵衛さんはいい機嫌で登っていくと、頂上あたりで、道端の藪の中から、

「権兵衛、相撲とるべ」

と二度声がしました。さてはいたづら狸だなと思った権兵衛さんは、

「よーし、とるべ」と答えてみやげの魚を置いて、声のする方へ身構えると、いきなり背中へ何かが飛びついて、着ていた印半天のえり首をつかまれて、投げ飛ばされました。

藪の中からは、大勢の声で「権兵衛は弱い、権兵衛は弱い」とはやし立てる声がしてあたりはもとの静けさに。もちろんみやげの魚もなくなっていました。

くやしい権兵衛さんは、家に帰って考えました。今日は酔っぱらっていて油断したが相手は、声とは反対の方から来たな。と思い当たり、翌日夕方、同じ頃に、同じ場所へやって来ました。すると、やはり、きのうと同じように、

「権兵衛、相撲とるべ」と声がします。

「よーし、とるべ」と、権兵衛さんは、パッと声とは反対を向いて身構えました。

ところが、きのうと同じように後ろからえり首をつかまれ投げ飛ばされました。

「権兵衛、弱い」という声を聞きながら帰る権兵衛さんはすっかり考えこんでしまいました。なぜ暗いのに、おれの背中がわかるのか。そうか、おれの着ている印半天の背中の白い大きな丸印を目がけて来るのだろう。

また翌日、同じ場所へやって来た権兵衛さんは、着ている印半天の背中の方を前にして着なおし、声と同時に、身構えました。すると、広げた両腕の中に、大きな狸が飛びこんできました。してやったり。と権兵衛さんは、力まかせに、その狸を投げ飛ばしました。狸は、起き上がるや、「権兵衛かんべん。権兵衛かんべん」と、言いながら、藪の中へ逃げていきました。

それ以来、いたづら狸は、出なくなったそうです。

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

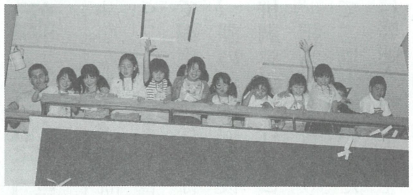
生涯学習 みんなで学ぼう

ありがとうウィル先生



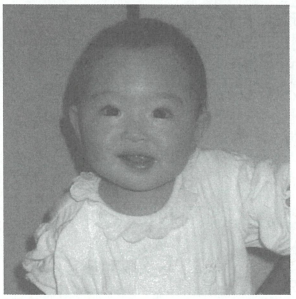
ジャズコンサートの様子

平成１２年７月、アメリカ合衆国オハイオ州から町のＡ．Ｌ．Ｔ（Ａｓｓｉｓｔａｎｔ－Ｌａｎｇｕａｇｅ－Ｔｅａｃｈｅｒ）として来日したウィリアム・スミス先生。以来、小中学校の授業や公民館の教室で楽しく英会話を指導してくださいましたが、その期間が今年で終了し７月に母国へ帰られます。今年度公民館では短期英会話教室としてキッズ２クラスと成人クラスを開催しました。キッズクラスでは「色カルタ」や「紙ヘリコプター」をしながら英語を学習。成人クラスでは丸山町の英会話教室との交流会でコミュニケーションの輪を広げました。最終回には公民館でジャズコンサートを開催し、得意のサックスを披露してくれました。英会話が上手になるには、「少しのまちがいを気にせず、どんどん英語で話かけることが大切」なんだそうです。子ども達に全身で英語を教えてくれたウィル先生日本語も上手になって今は房州弁に挑戦しているウィル先生。３年間ありがとうございました。



紙ヘリコプターをとばす子どもたち

わんぱく登場



茉穂ちゃん（9か月）
〔鎌田慎一さん　第3子　中原〕

私には小学生のお兄ちゃんもお姉ちゃんもいるの。二人ともよくめんどうを見てくれます。私は初めミルクを上手に飲めなくて心配かけたけど、今ではつかまり立ちもできるようになったよ。もうすぐ夏休みで、二人が毎日お家にいてくれるらしいからとても楽しみ。あれ？ママはため息ついてますね。

・気象状況を考慮して遊ぶ。

桜だより

～病害虫の駆除～

2ケ月にわたり病害虫について説明しました。この病害虫の駆除には、農薬散布が最も有効な手段となります。

農薬は、製剤方法や使用方法の違いにより分別され、主に次のようなものがあります。

①乳剤　液状。薬剤に乳化剤を加えて水に馴染みやすくしたもので水に溶くと白く濁る。

②液剤　液状。薬剤を水に馴染みやすくした溶液に溶かしたもので水に溶いても白く濁らない。

③水和剤　粉状。有効成分を粉に吸着させたものを所定の濃度に水で薄めて使うもの。以上のものは、植物に噴霧器で散布します。この他には、

④粒剤　粒状。根元に散布して根から植物に吸収させる。

⑤スプレー剤・エアーゾル剤　液状。容器自体が噴霧器の働きをするものなどがあります。

また農薬はその用途により害虫を駆除するための殺虫剤と病気の治療や予防を目的とした殺菌剤に大別でき、その効能により更に次のように分けられます。殺虫剤としては

①食毒剤　農薬の付いた葉や枝を食べた虫が食中毒を起こすことで死ぬ。

②接触剤　農薬が直接、間接的に虫に付くと効果が現れるもの。

③浸透移行性剤　薬剤が葉や枝から吸収され樹全体にいきわたり、これを食べた虫が食中毒死するもの。

一方、殺菌剤については、

①直接殺菌剤　病気の発生時に散布し、葉の表面や体内の病原菌や菌糸を死滅させる。

②保護殺菌剤　傷口や気孔から病原菌の侵入を防ぐもの。

③拮抗菌剤　菌の働きで病原菌の発生を阻止するものなどがあり、②と③については、治療というよりも予防的な意味で使用されます。



B&G NEWS　募集　サマースイミングスクール（小学生対象）

海洋センターでは、サマースイミングスクールを下記のとおり開催します。

◆短期集中Aコース
　◇期　間　7月23・24・25・29・30　全5回
◆短期集中Bコース
　◇期　間　7月31・8月1・5・6・7・8　全6回
◆短期集中Cコース
　◇期　間　8月20・21・22・26・27・28　全6回
◆スイムパーティー（水曜日・木曜日）
　◇期　間　7月23・24・30・31・8月6・7・13・14・20・21　全10回

◆料　金　Aコース　2,250円　B・Cコース　2,700円
　パーティー　4,500円
◆時　間　A・B・C　9:40～10:50
　パーティー　19:00～20:10
◆定　員　A・B・C各40名・パーティー50名
◆受付開始　平成15年7月8日（火）から
◆申し込み問い合わせ
　鋸南町B＆G海洋センター　☎55－4411

あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう

（5月26日から6月25日迄の届け分）



赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆北浦　柳斗（りゅうと）くん	平成15年5月30日	勝　一・理　恵さん（第1子）	竜　島	大きくなれ！！
☆二本柳力也（りきや）くん	平成15年6月16日	正　光・則　子さん（第2子）	両　向	おねーちゃんにも負けない様、元気に育っていってね。

※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります
◇合併調整室広報係
☎55－4803

人の動き

世帯数	3,705世帯	（＋ 8）	「＋ 22」
人口	10,466人	（＋ 5）	「－ 80」
うち男	5,026人	（ 0）	「－ 38」
女	5,440人	（＋ 5）	「－ 42」

6月1日現在　（前月比）「前年同月比」

編集後記

「町報きょなん」をご愛読いただきありがとうございます。長年、秘書広報課で編集・発行を行っていましたが、課の再編で今後は新設された合併調整室で行うこととなりました。担当者も替わりますが、これまでご協力をいただいた多くの方々に感謝を申し上げます。新しい担当者も意欲満々ですので、今後も「町報きょなん」ご愛読くださるよう、よろしくお願いいたします。（I）